

【臨床医学スケジュール】

※) 下記、赤字日程は未定箇所

第1火曜 (原則) 石川先生 14:00~15:50	V	I	II	III	IV
	12/2	2026年 1/6	2/3	3/3	4/7
第3土曜 (原則) 橋本先生 13:40~15:30	IV	V	I	II	III
	12/20	2026年 1/17	2/21	3/21	4/18
第4日曜 (原則) 新保先生 9:30~11:20	I	II	III	IV	V
	11/30	2026年 1/25	2/22	3/22	4/26

療術師が対応するクライアントの疾患には整形外科的なものが多いことから
3名の講師をすべて受講されることで、より多くの知識・技術を身につけることができます。

◆ どの単元から受講しても可です (※1) 。 《2024年10月～ ルール変更》
※1) 一人の先生の単元 I ～ V を通しての受講を推奨します。その方が一通りの疾患を学べます。
◆ 網掛けの日程は開講目安です。最新のレゼルバで予約枠を確認のうえ、単元ごとにご予約ください。
◆ 都合により日程が変更になる場合もあります。(最新時間割にてご確認ください)
◆ 卒業試験については、3名の講師の講義内容からの出題となります。

【カリキュラム】

石川 夏子先生 第1火曜日 14 : 00 ~ 15 : 50	単元 I : 腰痛 (椎間板ヘルニア、腰椎症、すべり症、分離症etc)
	単元 II : 膝の痛み (中高年の膝の痛みで一番多い変形性膝関節症etc)
	単元 III : 頸と肩の痛み (腱鞘炎、バネ指、頸肩腕症候群、五十肩etc)
	単元 IV・V : 既往症について話ができる力を養います
	(がん、血管障害、生活習慣病、脳の疾患、自己免疫疾患etc)
橋本 正秀先生 第3土曜日 13 : 40 ~ 15 : 30	単元 I : 肩疾患 (病態、各疾患の鑑別)
	単元 II : 骨粗鬆症 (病態から適応と禁忌の判断)
	単元 III : 頸部・腰部疾患 (病態・各疾患の鑑別)
	単元 IV : 問診から適応・禁忌疾患を判断 (Part1)
	単元 V : 問診から適応・禁忌疾患を判断 (Part2)
新保 正樹先生 第4日曜日 9 : 30 ~ 11 : 20	単元 I : 関節疾患 (関節捻挫、脱臼、変形性膝関節症etc)
	単元 II : 筋疾患・骨疾患 (狭窄性腱鞘炎、骨折、骨粗鬆症etc)
	単元 III : 頸腕症候群 (頸椎椎間板ヘルニア、変形性頸椎症、後縦韧带骨化症etc)
	単元 IV : 腰痛・坐骨神経痛症候群 (腰椎椎間板ヘルニア、変形性腰椎症etc)
	単元 V : 腰痛・坐骨神経痛症候群 (脊柱管狭窄症、坐骨神経痛etc) 、関節疾患 (五十肩etc)